

第27回 人生における勝利

生老病死は、誰一人として免れることは出来ない人生における必然のイベントである。ならば、そこには必ず意味があるはずだ。実は、この世に生まれる場面、老いていく場面、病気をする場面、死を迎える場面の全てに医者に関わる。つまり医者は、ある人の人生の節目や、様々な苦悩、生死に関わる選択などに、強く影響を及ぼす存在なのだ。であるならば、医者自身が、成熟した人生哲学をもつために努力する必要がある。

この世に生まれた人間は、老いて、いつかは死ぬことは決まっている。けれど、その過程は十人十色である。誰もが、ずっと健康で、順風満帆な人生を経験するわけではない。肉体的にはストレスや遺伝、生活習慣も影響

し、環境、出会った人物、教育や文化により物の考え方や感じ方も千差万別である。そして、人生において様々なイベントが展開し、喜んだり、怒ったり、哀しんだり、楽しんだりしながら、あっという間に数十年の時は流れる。人生には、楽しいことばかりではなく、予想せぬ辛いことや苦しいことも必ず訪れる。

いったい、人生の意味は何であり、どうすれば、人生に勝利したと言えるのだろうか。人生の半分を折り返したばかりの僕には、まだ正解は分からない。けれど、多くの人の人生に関わり、見えてきたものはある。どうやら我々は、様々な人生経験を積むことによって、心を純化し、魂を磨くために生きているのではないか。だから、人生において遭遇した不運な出来事も、一つ一つを起こるべくして起きた「必然」として受け入れ、そこにプラスの意味を見出していった時、人生は勝利に彩られるような気がする。



医学博士 木村謙介

北海道大学医学部卒。慶應義塾大学医学部循環器内科専任講師などを歴任。
米カリフォルニア大学サンディエゴ校医学部留学、最先端の基礎医学と豊富な臨床経験を持つ。「大きな病気を発症する前にその芽を摘み取る方が医療レベルは高いはず」の信念で2012年、きむら内科クリニックを開設。

医療法人

きむら内科クリニック TEL 044(981)6617

麻生区片平5-24-15 きむら内科クリニック 麻生区 検索